品番　CF-Y8シリーズ

Windows® XP ダウングレードについて

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本機は、搭載のOS「Windows Vista® Business Service Pack 1（Windows® XPダウングレード権含む）」を「Windows® XP Professionalシリーズ」にダウングレードすることができます。

● 表記について
本書では「Windows Vista® Business Service Pack 1」を「Windows Vista」と表記し、「Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 2セキュリティ強化機能搭載」を「Windows XP」と表記します。

Windows XPダウングレードとは

本機は、Windows Vistaが搭載されており、Windows XPを使用する権利が与えられています（ダウングレード権）。新たにOSを購入することなく、Windows VistaまたはWindows XPが使用できます（両方のOSを同時に使うことはできません）。ただし、OSの変更にはOSのインストールが必要になります。インストールを行うと、お買い上げ後作成したデータやユーザーアカウントなどは削除されます。他のメディアや外付けのハードディスクなどへ必ずバックアップを取っておいてください。

Windows XPダウングレード時のお願い

● 下記の制限があります。あらかじめご了承ください。
- Windows XPへのダウングレードのみ可能です。その他のバージョンにはダウングレードできません。
- Windows XPの壁紙は、Windows XPのデフォルトの壁紙になります。
- Windows VistaとWindows XPでは、導入済みアプリケーションソフトやビデオメモリー、サウンド機能が異なります。
  「ソフトウェア一覧」（➡5ページ）および「ビデオメモリー/サウンド機能一覧」（➡7ページ）をご覧ください。
  Windows Vistaでは使用できていた、マカフィー・ウイルススキャン（ウイルス対策ソフト/デスクトップにが表示されているモデルの場合のみ搭載）は、Windows XPにダウングレードすると使用できなくなります。また、Microsoft® Officeインストール済みモデルをお使いの場合は、Windows XPにダウングレードするとMicrosoft® Officeのアプリケーションソフトは削除されます。詳しくは「Microsoft® Officeについて」（➡7ページ）をご覧ください。
- Windows XPへダウングレードするときは、[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。また、Windows Vistaに戻すときは、[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。次の現象が発生することがあります。発生した場合は、再度インストールしてください。インストール方法を選ぶ画面では、[最初のパーティションにWindowsを再インストールする]および[OS用パーティションにWindowsを再インストールする]を選ばないでください。
  - インストールの途中でエラーになる。
  - Windows XPで2つのパーティションに分けたままWindows Vistaを先頭のパーティションにインストールすると、先頭のパーティション（Windows XPがインストールされていた領域）が使用できなくなる。
- 弊社は、お買い上げ時にインストールされているOS、本機に付属のプロダクトリカバリーDVD-ROMを使ってインストールしたOS、ハードディスクリカバリー機能を使ってインストールしたOS※1のみサポートします。
- Windows XPにダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能搭載モデル※1でもハードディスクリカバリー機能を使ってWindows Vistaをインストールすることはできません。Windows Vistaに戻す場合もプロダクトリカバリーDVD-ROMが必要になります。CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合は、外付けのCD/DVDドライブも必要になります。

※1　ハードディスク内の修復用領域（リカバリー用データ領域を含む）が約6 GBまたは約7 GBのモデル

● Windows XP用『取扱説明書 準備と設定ガイド』を次ページのWebページからダウンロードして印刷することをお勧めします（Windows XPのセットアップ手順が記載されています）。

Windows XPダウングレードに関するWebページ

http://askpc.panasonic.co.jp/vista/xpdg/index.html

Windows XPダウングレードの操作の流れ

お買い上げ後、データなどを作成していた場合は必要なデータをバックアップする
↓
Windows XPをインストールする
↓
インストールしたWindows XPをセットアップする
↓
各種アプリケーションソフトをセットアップ（インストール）する

（上記3項目の所要時間：約50分）

Windows XPダウングレードの方法

●インストールの途中で電源を切ったり Ctrl + Alt + Del を押すなどして、インストールを中止しないでください。
●周辺機器およびメモリーカードはすべて取り外してください。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

外付けのCD/DVDドライブを接続しておいてください。

次のものを準備してください。

• 付属のプロダクトリカバリー DVD-ROM Windows® XP Professional SP 2

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

• 外付けCD/DVDドライブ（別売り）
使用できるCD/DVDドライブについては、付属の『取扱説明書 準備と設定ガイド』の「別売り商品」をご覧ください。

次の手順を行ってください。

1 Windows XPをインストールします。

CD/DVDドライブ内蔵モデルの場合

① ACアダプターを接続します。
② 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。
• パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。
• ユーザーパスワードでは、「起動」メニューを変更できません。また、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。
• お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。
③ F9 を押します。
• 確認の画面で[はい]を選び、Enter を押してください。

CD/DVDドライブを内蔵していないモデルの場合

① ACアダプターを接続します。
② 外付けCD/DVDドライブ（別売り）を本機に接続します。
• 接続のしかたは、外付けCD/DVDドライブの説明書をご覧ください。
③ 本機の電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に F2 を押し、セットアップユーティリティを起動します。
• パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、Enter を押してください。
• ユーザーパスワードでは、「起動」メニューを変更できません。また、各項目の設定値を工場出荷時の値（パスワード、システム時間、システム日付を除く）に戻す F9 は使えません。
• お買い上げ時の状態から設定を変更して使っていた場合は、あらかじめ変更した設定をメモしておくことをお勧めします。

④ [←]と[→]を使って「メイン」メニューに移動し、[↑]と[↓]を使って[DVD ドライブ電源]を選び、[Enter]を押します。

⑤ [オン]を選び、[Enter]を押します。

⑥ [←]と[→]を使って「起動」メニューに移動し、[↑]と[↓]を使って[Optical Drive]を選びます。

⑦ [F6]を押して[Optical Drive]が1番目になるように設定します。
CD/DVD ドライブから起動できるようになります。

⑧ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑨「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]を押し、セットアップユーティリティを起動します。

④ [F9]を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、[Enter]を押してください。

⑤ [←]と[→]を使って「起動」メニューに移動し、[↑]と[↓]を使って[USB CDD]を選びます。

⑥ [F6]を押して[USB CDD]が1番目になるように設定します。
CD/DVD ドライブから起動できるようになります。

⑦ 手順⑩へ進みます。

⑩ Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVD ドライブにセットします。

CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
「詳細」メニューの[DVD ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[DVD ドライブ電源]を[オン]に設定します。
▼
[F10]を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押します。（パソコンが再起動します。）
▼
「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]を押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows XP用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

⑪ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

⑫ [1]を押して[1.【リカバリー】]を実行します。
- 再インストールを実行するための条件が表示されます。

⑬ 同意する場合は[1]を押し、同意しない場合は[2]を押します。

⑭ 再インストールの方法を選ぶ画面で、[1]または[2]を押します。
- [1]を押した場合
ハードディスクは工場出荷時の設定（パーティションは1つ）になります。
- [2]を押した場合
パーティションが2つに分割されます（OS用とデータ用）。[2]を押した後、OS（Windows）用パーティションのサイズ（GB単位）を数字で入力して[Enter]を押してください。
利用できる最大のサイズから入力した数字を引いた値がデータ用パーティションのサイズになります。（データ用は1 GB以上）

Windows	データ用

- [3]は選ばないでください。
[3]は、現在Windows XPをお使いの場合のみ選ぶことができます。

⑮ 確認のメッセージが表示されたら、[Y]を押します。
- 再インストールが始まります。

⑯ 再インストール終了のメッセージが表示されたら、プロダクトリカバリー DVD-ROMを取り出し、何かキーを押します。
- パソコンの電源が切れます。
- 外付けのCD/DVD ドライブを接続している場合は取り外してください。

2 Windows XPをセットアップします。

① 電源を入れ、「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]を押し、セットアップユーティリティを起動します。
- パスワードを設定している場合は、パスワード入力画面でスーパーバイザーパスワードを入力し、[Enter]を押してください。

② [F9]を押します。
- 確認の画面で[はい]を選び、[Enter]を押してください。

③ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ 画面に従ってWindowsのセットアップを行い、[スタート]-[コントロールパネル]-[ユーザーアカウント]-[新しいアカウントを作成する]をクリックしてユーザーアカウントを作成します。

⑤ セットアップユーティリティを起動して、必要に応じて設定を変更します。

⑥ インターネットに接続できる場合は、[スタート]-[すべてのプログラム]-[Windows Update]をクリックし、Windows Updateを行います。

3 各種アプリケーションソフトをセットアップ(インストール)します。

アプリケーションソフトによっては、Windows Vistaではセットアップが不要でも、Windows XPにダウングレードするとセットアップが必要になる場合があります。「ソフトウェア一覧」(➡5ページ)をご覧になり、必要に応じてセットアップしてください。

Microsoft® Officeインストール済みモデルの場合

Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。

ハードディスクリカバリー機能搭載モデル※1でもWindows XPにダウングレードすると、ハードディスクリカバリー機能を使うことができません。再インストールやデータ消去を行う場合は、プロダクトリカバリー DVD-ROMが必要です。2ページの手順①～⑪を行った後、画面に従って操作してください。

※1 ハードディスク内の修復用領域(リカバリー用データ領域を含む)が約6 GBまたは約7 GBのモデル

Windows XPからWindows Vistaに戻す方法

CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合

①「Windows XPダウングレードの方法」の「CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合」の手順①～⑨を行います(➡2ページ)。

CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合

①「Windows XPダウングレードの方法」の「CD/DVD ドライブを内蔵していないモデルの場合」の手順①～⑥を行います(➡2ページ)。

② Windows Vista用プロダクトリカバリー DVD-ROMをCD/DVD ドライブにセットします。

CD/DVD ドライブ内蔵モデルの場合

- ディスクカバーが開かない場合は、次の手順を行ってください。
  「詳細」メニューの[DVD ドライブ]を[有効]、「メイン」メニューの[DVD ドライブ電源]を[オン]に設定します。
  ▼
  [F10]を押し、確認のメッセージが表示されたら[はい]を選び、[Enter]を押します。(パソコンが再起動します。)
  ▼
  「Panasonic」起動画面が表示されている間に[F2]を押し、セットアップユーティリティを起動して、Windows Vista用プロダクトリカバリー DVD-ROMをセットします。

③ [F10]を押して、確認のメッセージが表示されたら、[はい]を選び、[Enter]を押します。
- セットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

④ [Windowsを再インストールする]をクリックし、[次へ]をクリックします。
以降、画面の指示に従ってください。

再インストールの途中で「Windows XPのバックアップ機能が有効になっています」というメッセージが表示された場合は、[はい]または[いいえ]をクリックしてください。

●[はい]をクリックすると、ハードディスクバックアップ機能は無効になります。
「バックアップ機能を無効にしました。プロダクトリカバリーDVD-ROMをセットしたまま再起動し、再インストールを行ってください」と表示されますので、[OK]をクリックして再起動してください。

●[いいえ]をクリックすると、再インストールを終了します。[OK]をクリックしてください。

ソフトウェア一覧

○：セットアップ済み/セットアップ不要
■：必要に応じてセットアップが必要（6ページの「セットアップの方法」をご覧ください）
▲：機種によってはセットアップが必要
―：インストールされません（セットアップ用のファイルもインストールされません）

<table>
<tr><th rowspan="2">ソフトウェア名</th><th colspan="2">Windows Vistaの場合
（お買い上げ時の状態）</th><th colspan="2">Windows XPの場合
（Windows XPにダウングレードした状態）</th></tr>
<tr><th>CD/DVDドライブ内蔵モデル</th><th>CD/DVDドライブを内蔵していないモデル</th><th>CD/DVDドライブ内蔵モデル</th><th>CD/DVDドライブを内蔵していないモデル</th></tr>
<tr><td>Microsoft® Internet Explorer 7.0</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Internet Explorer 6 Service Pack 2</td><td colspan="2">―</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>SDユーティリティ</td><td colspan="2">―</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>緑のgooスティック</td><td colspan="2">○※1</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>ネットセレクター2</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>ネットセレクター</td><td colspan="2">―</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>無線切り替えユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>無線接続無効ユーティリティ</td><td colspan="2">―</td><td colspan="2">■</td></tr>
<tr><td>セキュリティ設定ユーティリティ</td><td colspan="2">▲※2</td><td colspan="2">■</td></tr>
<tr><td>マカフィー・インターネットセキュリティスイートベーシックエディション</td><td colspan="2">■※1</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>Infineon TPM Professional Package</td><td colspan="2">■
（V3.0 SP2HF2）</td><td colspan="2">■
（V2.5 SP1）</td></tr>
<tr><td>Adobe Reader</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>エコノミーモード（ECO）切り替えユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>バッテリー残量表示補正ユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>ホイールパッドユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>NumLockお知らせ</td><td colspan="2">▲※2</td><td colspan="2">■</td></tr>
<tr><td>Hotkey設定</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ</td><td colspan="2">■</td><td colspan="2">■</td></tr>
<tr><td>オプティカルディスクドライブ省電力ユーティリティ</td><td>○</td><td>―</td><td>○</td><td>―</td></tr>
<tr><td>省電力設定ユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>LAN省電力ユーティリティ</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>Roxio Creator LJB</td><td>○</td><td>―</td><td>○</td><td>―</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® Media Player 11</td><td colspan="2">○</td><td colspan="2">―</td></tr>
<tr><td>Microsoft® Windows® Media Player 10</td><td colspan="2">―</td><td colspan="2">○</td></tr>
</table>

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）		Windows XPの場合（Windows XPにダウングレードした状態）	
	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル	CD/DVDドライブ内蔵モデル	CD/DVDドライブを内蔵していないモデル
MyDVD	○※3	—	○※3	—
WinDVD™ 8（OEM版）CPRM対応	○	—	○	—
Microsoft® Windows® Movie Maker 6.0	○		—	
Microsoft® Windows® Movie Maker 2.1	—		○	
DVD-MovieAlbumSE 4.5	○※3	—	○※3	—
USB キーボードヘルパー	■		■	
USB マウスヘルパー	■		■	
Wireless Manager mobile edition 5.0	■		■	
ズームビューアー	▲※2		■	
フォントサイズ拡大ユーティリティ	—		○	
オプティカルディスクドライブ文字変更ユーティリティ	○	—	○	—
ファン制御ユーティリティ	○		○	
PC情報ポップアップ	○		○	
PC情報ビューアー	○		○	
セットアップユーティリティ	○		○	
PC-Diagnosticユーティリティ	○		○	
ハードディスクデータ消去ユーティリティ	○		○	
DMIビューアー	○		○	
DirectX 10	○		—	
DirectX 9.0c	—		○	
Microsoft® .NET Framework 3.0	○		—	
Microsoft® .NET Framework 1.1 SP1/2.0	—		○	

※1 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはCのモデル）にはインストールされていません。
※2 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはCのモデル）の場合はセットアップが必要です。
※3 スーパーマルチドライブ内蔵モデルのみインストールされています。

- NumLockお知らせについて
  NumLockお知らせは、NumLkが押されると「NumLockお知らせ」画面を表示してテンキーモードになっていることをお知らせするアプリケーションソフトです。Windows Vistaでは、お買い上げ時の状態でセットアップ済みの場合がありますが、Windows XPにダウングレードするとセットアップが必要になります。
- 企業/法人向けモデル（品番の末尾がSまたはCのモデル）の場合は、Windows XPにダウングレードするとハードディスクバックアップユーティリティを使うことができます。

●セットアップの方法
Windows Vistaの各アプリケーションソフトのセットアップ方法は、『取扱説明書 基本ガイド』などに記載の「仕様」（導入済みソフトウェア）をご覧ください。
Windows XPの各アプリケーションソフトは、下記フォルダー内のsetup.exeまたは下記アイコンをダブルクリックして画面に従ってください。

- セキュリティ設定ユーティリティ：C:¥util¥secutilフォルダー
- NumLockお知らせ：C:¥util¥numlkntfフォルダー
- Fn Ctrl機能入れ換えユーティリティ：C:¥util¥setfnctrlフォルダー
- USBキーボードヘルパー：C:¥util¥ukbhelpフォルダー
- USBマウスヘルパー：C:¥util¥umouhelpフォルダー
- Wireless Manager mobile edition 5.0：デスクトップの「Wireless Manager mobile editionのセットアップ」アイコン
- ズームビューアー：C:¥util¥loupeフォルダー
- 無線接続無効ユーティリティ：C:¥util¥wdisableフォルダー

● Microsoft® Office について
（Microsoft® Office インストール済みモデルの場合のみ）

○：セットアップ済み
—：インストールされません（セットアップ用のファイルもインストールされません）

ソフトウェア名	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPにダウングレードした状態）
Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007（Service Pack 1） または Microsoft® Office Personal 2007（Service Pack 1）	○	—
	Windows Vistaを再インストールした後は、Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。	Microsoft® Office Personal 2007またはMicrosoft® Office PowerPoint® 2007のパッケージに付属のCDを使ってインストールしてください。インストール後、ライセンス認証が必要です。

Microsoft® Office については、マイクロソフト社の製品別サポートページ（ http://support.microsoft.com/select/?target=hub ）をご覧ください。

● その他の機能
モデルによっては、Windows Vistaでデスクトップに愛用者登録のアイコンが表示されています。このモデルをお使いの場合でも、Windows XPにダウングレードすると愛用者登録のアイコンは消えてしまいます。

ビデオメモリー / サウンド機能一覧

● ビデオメモリー

	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPにダウングレードした状態）
メインメモリーが1GBの場合	最大251 MB	最大384 MB
メインメモリーが1.5GB以上の場合	最大358 MB	

● サウンド機能

	Windows Vistaの場合（お買い上げ時の状態）	Windows XPの場合（Windows XPにダウングレードした状態）
PCM音源	24ビットステレオ	16ビットステレオ